



2025年10月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年6月13日

上場会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3121 URL <https://www.mbkworld.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長兼CEO（氏名） 高崎 正年
問合せ先責任者（役職名） 取締役CF0（氏名） 加藤 東司（TEL）03-6434-5540
半期報告書提出予定日 2025年6月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年10月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年11月1日～2025年4月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年10月期中間期	1,627	14.7	104	565.0	2	—	△1	—
2024年10月期中間期	1,418	—	15	—	△72	—	13	—

（注）包括利益 2025年10月期中間期 △2百万円（—％） 2024年10月期中間期 13百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期中間期	△0.04	—
2024年10月期中間期	0.46	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年10月期中間期	15,678	3,969	25.3	137.99
2024年10月期	16,375	4,177	25.5	142.71

（参考）自己資本 2025年10月期中間期 3,969百万円 2024年10月期 4,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2025年10月期	—	0.00			
2025年10月期（予想）			—	2.00	2.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	4,600	3.5	600	84.0	250	152.5	200	9.9
								6.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) ー 、除外 一社(社名) ー
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年10月期中間期	29,489,890株	2024年10月期	29,489,890株
② 期末自己株式数	2025年10月期中間期	719,820株	2024年10月期	218,920株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年10月期中間期	28,913,350株	2024年10月期中間期	29,271,019株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際に業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により緩やかに回復しておりますが、国内の物価の高騰、国際情勢による地政学的リスクに伴うエネルギー価格上昇、米国の政策動向、世界的な金融引き締めに伴う影響など、国内外における経済的な見通しは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な事業領域についてみると、国内の金融・不動産市場におきましては、日銀の金利政策の動向等が懸念される状況ではありますが、不動産投資へのニーズは高く、稼働率、賃料水準、物件販売価格など安定した利回りを得られる投資への需要は底堅い状況が続いております。

このような経済状況のもと、当中間連結会計期間の当社グループは、賃貸用不動産を計3物件の売却をした一方で、第3四半期以降の売却益確保のため、保有する賃貸用不動産の物件売却の準備を進めており、賃貸用不動産の取得・売却による安定的収益や、成長性や社会性の高い企業やプロジェクトの発掘に努め、資本提携や業務提携により、投資会社としての将来性や収益性の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の当社グループの業績は売上高1,627百万円(前年同期比14.7%増)、営業利益104百万円(前年同期比565.0%)、経常利益2百万円(前年同期は経常損失72百万円)、親会社株主に帰属する中間純損失1百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益13百万円)となりました。

なお事業別の概況については、単一セグメントへ変更を行ったため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

当中間連結会計期間末における資産残高は15,678百万円で、前連結会計年度末に比べ696百万円減少しております。販売用不動産の増加312百万円、投資有価証券の増加7百万円、有形固定資産の減少541百万円、長期前払費用の減少67百万円、現金及び預金の減少323百万円が主な変動要因であります。

(負 債)

当中間連結会計期間末における負債残高は11,708百万円で、前連結会計年度末に比べ489百万円減少しております。長期借入金(1年以内を含む)の減少328百万円、その他流動負債の減少122百万円、未払費用の減少9百万円が主な変動要因であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産残高は3,969百万円で、前連結会計年度末に比べ207百万円減少しております。配当金の支払58百万円と親会社株主に帰属する当中間純損失1百万円を計上したことによる利益剰余金の減少59百万円、自己株式取得による自己株式の増加146百万円が主な変動要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月期の連結業績予想につきましては、2024年12月13日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (2025年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,266,740	943,091
受取手形及び売掛金	8,687	6,224
営業投資有価証券	30,728	15,207
販売用不動産	719,882	1,032,804
未収入金	43,685	43,287
その他	391,377	340,812
貸倒引当金	△81,967	△81,188
流動資産合計	2,379,133	2,300,239
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,950,162	6,375,623
土地	6,465,045	6,494,696
その他(純額)	39,358	41,808
減損損失累計額	△108,400	△107,963
有形固定資産合計	13,346,164	12,804,165
無形固定資産		
その他	2,945	2,757
無形固定資産合計	2,945	2,757
投資その他の資産		
投資有価証券	69,161	76,602
出資金	10,400	10,400
敷金及び保証金	23,704	23,704
長期貸付金	28,106	12,560
長期前払費用	508,096	441,062
繰延税金資産	8,757	7,700
貸倒引当金	△1,050	△750
投資その他の資産合計	647,176	571,280
固定資産合計	13,996,286	13,378,204
資産合計	16,375,420	15,678,444

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (2025年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	63	3
1年内返済予定の長期借入金	444,143	431,612
未払費用	19,235	9,474
株主優待引当金	39,326	13,101
その他	166,427	43,867
流動負債合計	669,196	498,059
固定負債		
長期借入金	11,386,154	11,070,468
長期預り敷金保証金	137,670	135,607
その他	5,134	4,385
固定負債合計	11,528,958	11,210,462
負債合計	12,198,155	11,708,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,190,167	3,190,167
資本剰余金	811,577	811,577
利益剰余金	241,111	181,305
自己株式	△65,188	△211,977
株主資本合計	4,177,668	3,971,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△134	△199
為替換算調整勘定	△269	△950
その他の包括利益累計額合計	△404	△1,150
非支配株主持分	-	-
純資産合計	4,177,264	3,969,922
負債純資産合計	16,375,420	15,678,444

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)
売上高	1,418,510	1,627,416
売上原価	990,052	1,264,916
売上総利益	428,457	362,500
販売費及び一般管理費	412,718	257,835
営業利益	15,739	104,665
営業外収益		
受取利息	3,167	2,317
受取配当金	78	54
為替差益	148	—
受取賃貸料	14,282	45,746
受取保険料	12,788	12,479
その他	5,194	2,995
営業外収益合計	35,659	63,594
営業外費用		
支払利息	104,218	119,950
支払手数料	15,941	18,837
株主優待引当金繰入額	—	13,101
その他	4,160	13,530
営業外費用合計	124,320	165,420
経常利益又は経常損失(△)	△72,922	2,838
特別利益		
投資有価証券売却益	519	—
関係会社株式売却益	90,516	—
特別利益合計	91,035	—
特別損失		
事業整理損	1,019	—
固定資産除却損	401	—
特別損失合計	1,420	—
税金等調整前中間純利益	16,692	2,838
法人税、住民税及び事業税	1,083	2,957
法人税等調整額	2,016	1,145
法人税等合計	3,100	4,103
中間純利益又は中間純損失(△)	13,592	△1,264
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失(△)	13,592	△1,264

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	13,592	△1,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	173	△65
為替換算調整勘定	△588	△680
その他の包括利益合計	△415	△745
中間包括利益	13,177	△2,010
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	13,177	△2,010
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2024年12月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式500,900株の取得を行いました。その結果、当中間連結会計期間において自己株式が146,789千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が211,977千円となっております。

（追加情報）

当中間連結会計期間において、保有目的の変更により、有形固定資産の一部（建物174,248千円、土地137,320千円、建物附属設備1,351千円）を販売用不動産に振り替えております。

（セグメント情報等）

I 前中間連結会計期間（自 2023年11月1日 至 2024年4月30日）

「II 当中間連結会計期間（報告セグメントの変更等に関する事項）」に記載のとおりであります。

II 当中間連結会計期間（自 2024年11月1日 至 2025年4月30日）

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（報告セグメントの変更等に関する事項）

当社グループの報告セグメントは、従来「マーチャント・バンキング事業」と「オペレーション事業」の2区分としておりましたが、土岐グランドボウルの事業譲渡、連結子会社であった株式会社ケンテンの全株式の譲渡、ホテルのオペレーション事業を行っていた株式会社ホテルシステム二十一（連結子会社）をMBKプロパティ株式会社に商号変更し、不動産管理運営事業を始めたことからマーチャント・バンキング事業となり、オペレーション事業から完全撤退したため、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを「マーチャント・バンキング事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更により、前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)
現金及び預金勘定	585,759千円	943,091千円
預入期間が3か月を超える定期預金	100,000	100,000
現金及び現金同等物	485,759千円	843,091千円

（重要な後発事象）

該当事項はありません。